

地域課題対応、次年度総会への取組み等を協議

1月30日、第6回理事会を開催

吉川まちづくり自治協議会第6回理事会を1月30日吉川地域センターで開催しました。



【第6回理事会の様様】

会議には理事・監事合わせて21名が出席

しました(定員24名) 村主会長のあいさつに続いて、第4回理事会以降の事業報告と協議案件を事務局から説明しました。



【2019年度総会の様様】

関係者との協議を進め、取扱いを次回理事会で取りまとめ、次年度事業方針として会員の承認を受けること

度)準備会の設置要綱と今後の展開について 学校田隣の遊休地を駐車場として利用できるようボランティアで整備すること

会に向けた取組みとして次の事項を決めました。コロナ感染が治まることを前提に、

①開催日:5月23日(日)13時開会、吉川地域センターホール



【女性部皆さんの作業風景】

吉川女性部が今年も味噌作り始める 吉川まちづくり女性メンバーによる味噌作りが、2月20日から始まりました。

今年は大豆30キロ、麴60キロを使つての作業が3日間余り行われました。

災害時避難マップ「我家の避難行動計画書」を配布

令和1年秋、各地区の皆さんと始めた防災マップ作成作業を完了させ、地域の皆さんに配布することになりました。

M社との話し合い後、地権者との個別交渉に移行

吉川工業団地西側区域開発地権者会

2月5日、第5回地権者会(1月24日開催)の確認に基づき、交渉を委任された地権者会三役とマイクロン社側との話し合いを行いました。

①提示価格等の根拠の明示。 ②各地権者の意向を

平成30年5月に吉川地区自主防災会結成、同年7月の西日本豪雨、2日間で200名が参加した災害復旧ボランティア作業等を経て、災害時避難マップを作ろうとの声を受けて作業に着手しました。

我家の避難行動計画書
《吉川地域防災マップ…令和3年版》
安全な避難のために、普段から備えましょう!

避難所: 吉川地域センター ☎082-429-1879

自治体の地区名	氏名	住所	八木松町吉川	備地
---------	----	----	--------	----

よしかわだより
令和3年2月25日(2020-11)

発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawa.jitikyo@outlook.jp

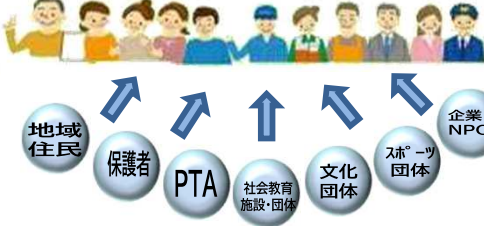
令和3年度吉川まちづくり自治協議会 理事会役員候補者を募集

第6回理事会確認を受けて「令和3年度役員候補者選考委員会」を理事会に設置しました。委員会は、令和3年度の総会から2年間の理事会役員に立候補される方の受付け・選考等を担い、5月の総会報告を担います。

開かれた学校から 地域とともにある学校へ

「開かれた学校」から更に一歩踏み出し、地域でどのような子供たちを育てるのか、何を

コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度)



実現していくのかという目標やビジョンを地域住民等と共有し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」へと転換していくことを目指した取組みを推進していくことは重要です。

一方、学校と地域は、一方的に、地域が学校・子供たちを応援・支援するという関係ではなく、子どもの育ちを軸として、学校と地域がパートナーとして連携・協働する関係であり続



けることも必要です。これらの課題に対応するためのシステムが、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)です。令和6年を目標に市内全校導入が進められています。

コミュニティ・スクールとは、学校・保護者・地域のそれぞれのニーズを反映させた学校運営を行う仕組みで、保護

者、地域の代表、学識経験者などで組織する「学校運営協議会」を設置した学校のこととなります。

学校運営協議会の主な役割は次の通りです。

- 校長が作成する学校運営の基本方針の承認
- 学校運営について、教育委員会又は校長に

意見を述べること
○協議会の内容を保護者・地域住民等に説明し意見を求めること
保護者・地域住民等は、学校に対して情報提供や協議を踏まえた支援活動を行います。



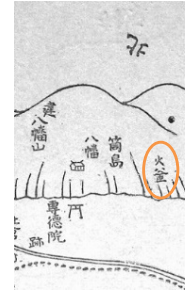
**幅広い住民・団体の参画
特色ある吉川小学校**

子どもの学びは学校・家庭・地域がそれぞれの場で豊かに展開されることが必要です。吉川まちづくり自治協議会は、吉川小学校区における役割を認識し取り組みを行っています。

地域の地名・屋号を学ぶ・史跡保存会

第6回吉川史跡保存会を2月5日、15名で開催しました。

第5講は、前回に引き続き、吉川の古地図と大正時代の地図をもとに地域の地名・屋号の呼び名を通して地域の史跡や歴史を学ぶ会となりました。



刑部宅跡の住民は？豊穰池はいつ作られた？等の疑問が参加者からありました。

その都度村誌記載の内容で確認していきましたが、参加者の疑問に答えられる内容でなく、引き続き会のテーマとして学んでいくこととしました。

最後に、感染症の歴史を村誌記載の内容と比較しながら学びました。吉川地区においても明治時代はコレラが流行し、生活にも影響

子どもは学校・家庭・地域がそれぞれ

した時代であったことが分かりました。

次回3月5日は、八本松で八十八石仏の保存と地域づくりに取り組んでおられる西田敏幸さまのお話を聞かせていただきます。

吉川まちづくり自治協議会…3月予定表

- 2月28日：第2回粗大ゴミ回収-不燃物
 - 3月5日：第7回吉川史跡保存会
 - 3月7日：第2回粗大ゴミ回収-可燃物
 - 3月11日：吉川活性化PJ T第17回会議
 - 3月27日：第7回理事会
- ※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：3月スケジュール
毎週木曜日10時～11時30分
於：吉川地域センター

- 3月4日：体操、脳トレ
- 3月11日：講演「感染防いで健康に過ごす」
- 3月18日：体操、脳トレ
- 3月25日：ファイブコブ・閉講式

参加は、いつでもOKです。まずは見学参加しませんか

よしかわの1枚



2月18日-吉川保育所の皆さんからげんきパワーをもらう吉川げんき塾

ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください
<http://higashihiroshima.genki365.net/>